

独立行政法人
労働者健康福祉機構発表
平成16年6月21日

担 当	独立行政法人 労働者健康福祉機構 医療事業部 勤労者医療課長 伊津野信之 勤労者医療班長 平山 貴雄 電話 044 - 556 - 9867 直通
--------	---

**「勤労者 心の電話相談」(無料)に12,920件
(平成15年度 21労災病院)
- 前年度比56%増、悩みの原因の第1は、職場での人間関係 -**

- 1 独立行政法人労働者健康福祉機構¹(伊藤庄平理事長)では、全国21の労災病院²で実施した「勤労者 心の電話相談」³(無料)の平成15年4月から平成16年3月までの1年間の相談件数や相談内容を取りまとめた。
- 2 それによると、
寄せられた相談件数のうち、勤労者及びその関係者からの相談件数は1年間で12,920件に達した。これは、前年度と比較して4,645件(56%)も増えている。
相談者は性別では女性の方が多く(59.6%)、職種としては事務職が多い(13.0%)。年齢別では、30代及び40代の相談者が特に多い。
相談の内容については、(複数回答がある)原因となる**職場の問題では、上司との人間関係が1,211件、その他の人間関係1,154件等と続き、人間関係についての悩みが目立つ。**
相談者の症状については、**将来に対する不安が3,616件もあり、この中にはリストラに対する不安を持つ相談者も多く含まれている。**以下、落ち着けない2,502件、イライラ・不安定2,409件、焦燥感1,566件等となっている。また、**自殺願望(自殺せざるを得ないと思ひこむ)に係るものは414件もあった。**
- 3 深刻な相談については、対面型カウンセリング等も行っており、独立行政法人労働者健康福祉機構では、心の悩みを抱える勤労者の増加に対応するため、診療科及び勤労者メンタルヘルスセンター⁴等とも連携し、勤労者のメンタルヘルス不全予防対策をさらに推進する方針である。
なお、平成16年度からは、労災病院に併設されている勤労者予防医療センター及び勤労者予防医療部において、「勤労者 心の電話相談」を行っている。
- 4 **お問い合わせは独立行政法人労働者健康福祉機構本部(医療事業部勤労者医療課)へ(相談自体の対応は行わない) 044-556-9867(ダイヤルイン)**
www.rofuku.go.jp(ホームページアドレス)

- 1 独立行政法人労働者健康福祉機構は、全国21の労災病院で平成15年4月から平成16年3月までの1年間実施した「勤労者 心の電話相談」(無料)の相談件数や相談内容を取りまとめた。
- 2 それによると、今回の分析の対象となった勤労者からの相談件数は12,920件で、性別では女性が多い(59.6%)。
年齢別の相談状況を見ると、30代が20.6%と最も多く、以下、40代(17.6%)、50代(12.6%)、20代(11.4%)、60代(2.6%)と続いている。
また、職業別では、事務職が多い(13.0%)ものの、過半数が「その他」「回答なし」となっている。
なお、相談内容が「心の悩み」という特性上、プライバシー保持のため回答を得られないケースが多く見受けられた。
- 3 相談の原因となる職場の問題をその内容ごとに分類したところ、

上司との人間関係	1,211件
その他の人間関係	1,154件
同僚との人間関係	1,123件
仕事の質的負荷	610件
仕事の量的負荷	557件

等と続いている。
この結果によると、上司、同僚等何らかの人間関係に悩んでいるケースが非常に多いことがわかる。
なお、社内いじめの悩みも401件あった。
(1人の相談者が複数の事項を相談することがある)
- 4 また、症状(精神的・体調等の自訴)についてみると(同じく複数回答)、

将来に対する不安感	3,616件
落ち着けない	2,502件
イライラ・不安定	2,409件
焦燥感	1,566件
不信感	1,547件

等と続いている。特に、将来に対する不安感については、相談総数の約3割となり(28.0%)、リストラに対する不安を内容とするものが多い。
この他にも、自殺願望(自殺せざるを得ないと思ひこむ)が414件もあった。
- 5 独立行政法人労働者健康福祉機構では、勤労者のメンタルヘルス不全予防対策として、今回取りまとめた「勤労者 心の電話相談」(無料)の他にも、対面型カウンセリングの実施等を行っているが、今回の分析結果を踏まえ、今後、診療科及び勤労者メンタルヘルスセンター等とも連携し、勤労者のメンタルヘルス不全予防対策をさらに推進していくこととしている。
- 6 なお、開設施設及び電話番号等については別紙のとおり。

【補足事項】

- 1 「独立行政法人労働者健康福祉機構」
厚生労働省所管の独立行政法人。平成16年4月1日設立。
労働者災害補償保険法に基づき、勤労者医療を中心とする労働福祉事業を行っており、36の労災病院、47の産業保健推進センター等の施設を設置・運営している。
(前身は、平成16年4月1日に廃止された厚生労働省所管の特殊法人労働福祉事業団)
所在地 = 川崎市幸区堀川町580
代表者 = 伊藤 庄平(理事長)
- 2 「全国21の労災病院」
釧路労災病院、東北労災病院、福島労災病院、東京労災病院、関東労災病院、横浜労災病院、富山労災病院、浜松労災病院、中部労災病院、旭労災病院、大阪労災病院、関西労災病院、神戸労災病院、山陰労災病院、岡山労災病院、中国労災病院、山口労災病院、香川労災病院、九州労災病院、大牟田労災病院、長崎労災病院の21カ所。
電話番号等は別紙の表参照。
- 3 「勤労者 心の電話相談」
労働環境の急激な変化に伴い、職場におけるストレスが増加していることや自殺者数の急激な増加(平成10年以降は3万人超で推移)等の状況を踏まえ、勤労者やその家族が抱える心の問題について気軽に相談できる体制を労災病院内に整えることとしたもので、専門のカウンセラーや医師等が対応する。相談者は電話により無料で相談できる。
なお、横浜労災病院、中部労災病院ではフリーダイヤル受付、さらに横浜労災病院ではEメールによる受付も行っている。
平成12年度から全国11の労災病院で開始し、順次実施施設を拡充している。
- 4 「勤労者メンタルヘルスセンター」
釧路、青森、東北、福島、鹿島、関東、横浜、中部、旭、大阪、関西、中国、山口、香川、九州の労災病院に設置し、メンタルヘルスに対する高度専門的治療等を行っている。
電話番号等は別紙の表参照。

1 「勤労者 心の電話相談（無料）」開設施設一覧

電話相談の受付は、祝日を除く月曜日から金曜日の午後2時から午後8時まで。（施設により曜日が異なる。）横浜労災病院勤労者予防医療部における電子メールの相談は24時間受付。

フリーダイヤルによる相談が可能な施設〔相談専用電話番号〕

横浜労災病院勤労者予防医療部〔0120-706-185〕 土日祝日も受付

神奈川県横浜市港北区小机町3-2-11

中部労災病院勤労者予防医療センター〔0120-646-556〕

愛知県名古屋市港区港明1-10-6

電子メールによる相談が可能な施設〔電子メールアドレス〕

横浜労災病院勤労者予防医療部〔mental-tel@yokohamah.rofuku.go.jp〕

電話相談が可能な施設

釧路労災病院勤労者予防医療部〔0154-21-5797〕

受付は火曜日～金曜日（祝日除く）

北海道釧路市中園町1-3-23

東北労災病院勤労者予防医療センター〔022-275-5556〕

宮城県仙台市青葉区台原4-3-21

福島労災病院勤労者予防医療部〔0246-45-1756〕

福島県いわき市内郷綴町沼尻3

東京労災病院勤労者予防医療センター〔03-3742-7556〕

東京都大田区大森南4-1-3-21

関東労災病院勤労者予防医療センター〔044-434-7556〕

神奈川県川崎市中原区木月住吉町2-0-35

富山労災病院勤労者予防医療部〔0765-22-1009〕

富山県魚津市六郎丸9-9-2

浜松労災病院勤労者予防医療部〔053-466-7867〕

受付は月・水・金曜日（祝日除く）

静岡県浜松市将監町2-5

旭労災病院勤労者予防医療部〔0561-55-3556〕

愛知県尾張旭市平子町北6-1

大阪労災病院勤労者予防医療センター〔072-251-9556〕

大阪府堺市長曾根町1-1-79-3

関西労災病院勤労者予防医療センター〔06-6414-6556〕

兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69

神戸労災病院勤労者予防医療部〔078-231-5660〕

兵庫県神戸市中央区籠池通4-1-23

山陰労災病院勤労者予防医療部〔0859-35-3080〕

鳥取県米子市皆生新田1-8-1

岡山労災病院勤労者予防医療部〔086-265-2556〕

岡山県岡山市築港緑町 1 - 1 0 - 2 5
 中国労災病院勤労者予防医療センター〔0823-72-1252〕
 広島県呉市広多賀谷 1 - 5 - 1
 山口労災病院勤労者予防医療部〔0836-84-8556〕
 山口県小野田市大字小野田 1 3 1 5 - 4
 香川労災病院勤労者予防医療部〔0877-24-6556〕
 香川県丸亀市城東町 3 - 3 - 1
 九州労災病院勤労者予防医療センター〔093-475-9626〕
 受付は月・水・木・金曜日の午前 1 0 時から午後 6 時
 まで。土曜日のみ午前 1 0 時から午後 4 時まで（祝日
 除く）
 福岡県北九州市小倉南区葛原高松 1 - 3 - 1
 大牟田労災病院〔0944-58-0076〕
 福岡県大牟田市大字吉野字中尾 1 0 6 3
 長崎労災病院勤労者予防医療部〔0956-49-7999〕
 長崎県佐世保市瀬戸越 2 - 1 2 - 5

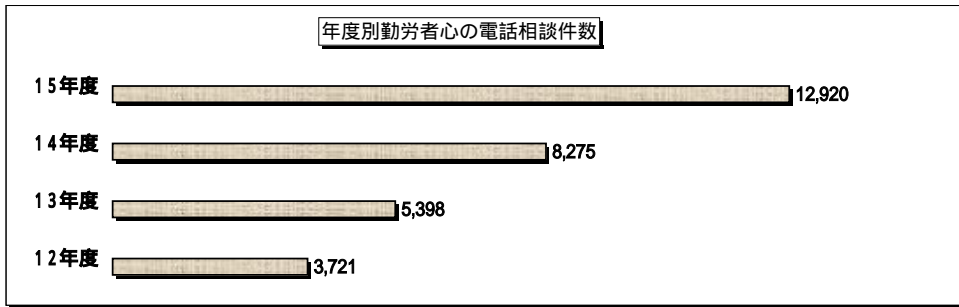
2 勤労者メンタルヘルスセンター設置病院一覧

釧路労災病院〔(代) 0154-22-7191〕(北海道釧路市中園町 1 3 - 2 3)
 青森労災病院〔(代) 0178-33-1551〕(青森県八戸市白銀町字南ヶ岡 1)
 東北労災病院〔(代) 022-275-1111〕(宮城県仙台市青葉区台原 4 - 3 -
 2 1)
 福島労災病院〔(代) 0246-26-1111〕(福島県いわき市内郷綴町沼尻 3)
 鹿島労災病院〔(代) 0479-48-4111〕(茨城県鹿島郡波崎町土合本町 1 -
 9 1 0 8 - 2)
 関東労災病院〔(代) 044-411-3131〕(神奈川県川崎市中原区木月住吉町
 2 0 3 5)
 横浜労災病院〔(代) 045-474-8111〕(神奈川県横浜市港北区小机町 3 2
 1 1)
 中部労災病院〔(代) 052-652-5511〕(愛知県名古屋市港区港明 1 - 1 0
 - 6)
 旭労災病院〔(代) 0561-544-3131〕(愛知県尾張旭市平子町北 6 1)
 大阪労災病院〔(代) 072-252-3561〕(大阪府堺市長曾根町 1 1 7 9 - 3)
 関西労災病院〔(代) 06-6416-1221〕(兵庫県尼崎市稲葉荘 3 - 1 - 6 9)
 中国労災病院〔(代) 0823-72-7171〕(広島県呉市広多賀谷 1 - 5 - 1)
 山口労災病院〔(代) 0836-83-2881〕(山口県小野田市大字小野田 1 3 1
 5 - 4)
 香川労災病院〔(代) 0877-23-3111〕(香川県丸亀市城東町 3 - 3 - 1)
 九州労災病院〔(代) 093-471-1121〕(福岡県北九州市小倉南区葛原高松
 1 - 3 - 1)

「勤労者 心の電話相談」件数年度別推移（平成12年度～15年度）

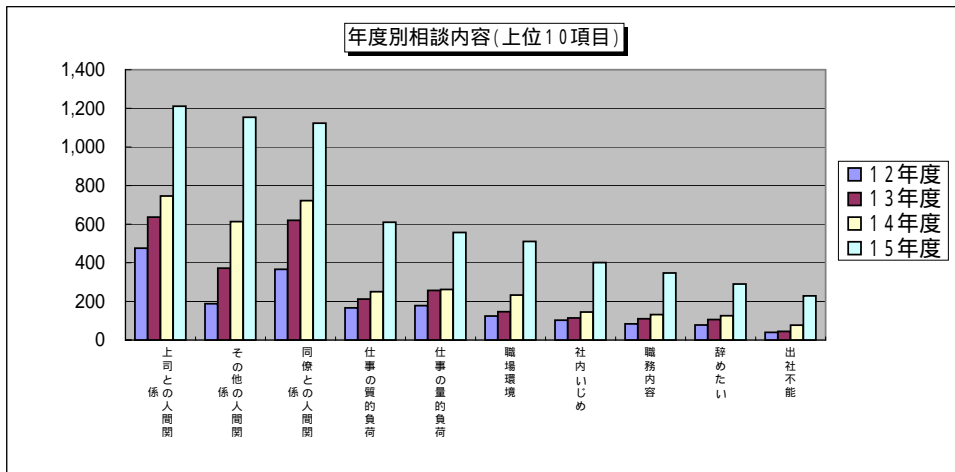
年度別勤労者心の電話相談件数

	12年度	13年度	14年度	15年度
相談件数	3,721	5,398	8,275	12,920



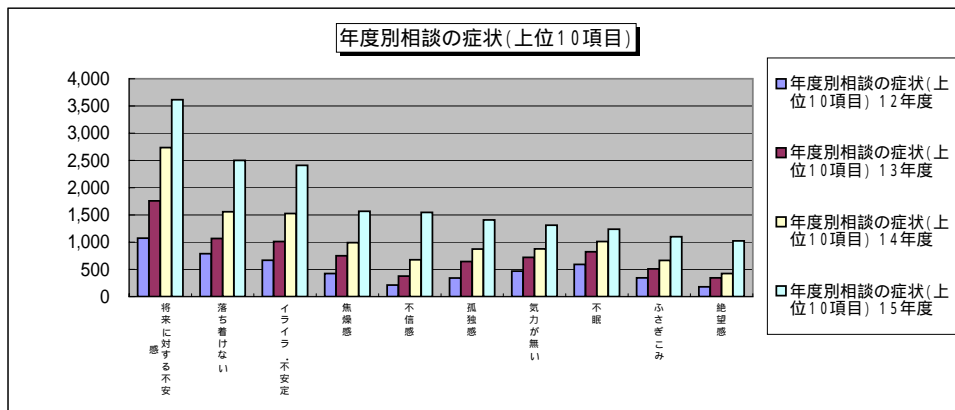
年度別相談内容(上位10項目)

	12年度	13年度	14年度	15年度
上司との人間関係	476	637	746	1,211
その他の人間関係	188	372	613	1,154
同僚との人間関係	366	620	722	1,123
仕事の質的負荷	167	212	250	610
仕事の量的負荷	178	257	262	557
職場環境	124	147	233	511
社内いじめ	103	114	145	401
職務内容	84	110	132	347
辞めたい	78	106	126	290
出社不能	40	45	77	229



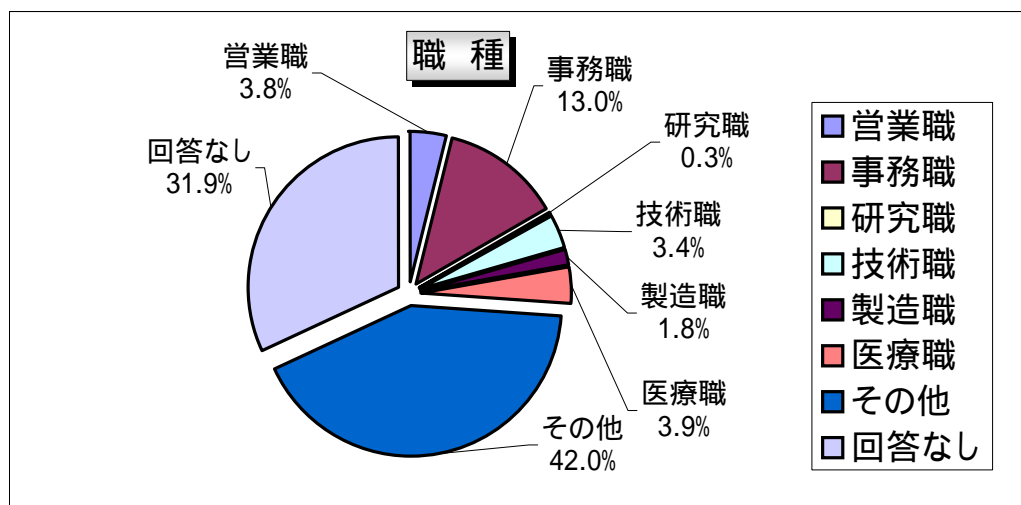
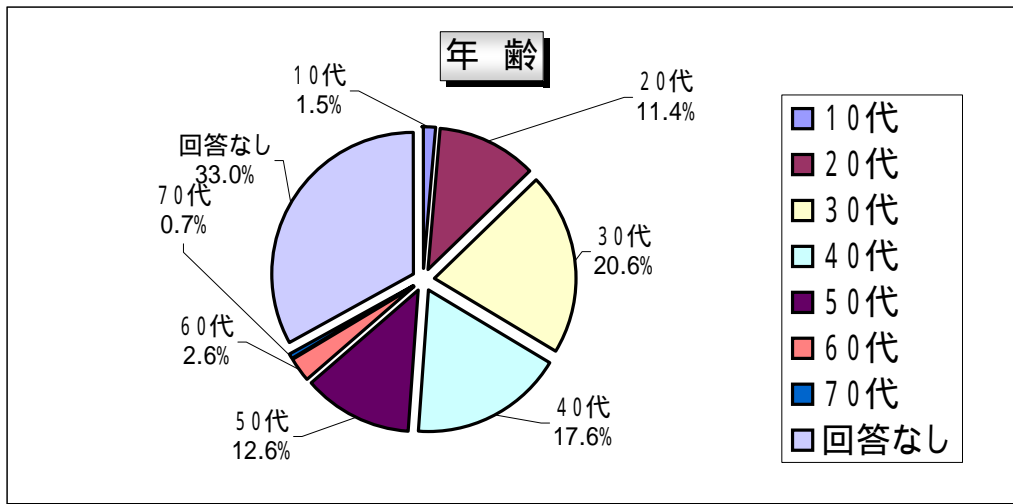
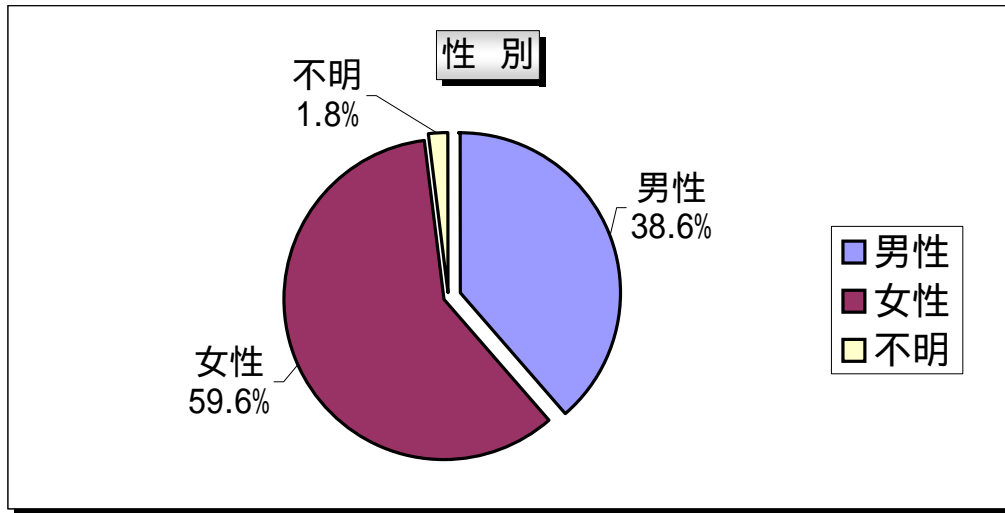
年度別相談の症状(上位10項目)

	12年度	13年度	14年度	15年度
将来に対する不安感	1,074	1,758	2,736	3,616
落ち着けない	787	1,068	1,559	2,502
イライラ・不安定	666	1,010	1,526	2,409
焦燥感	423	750	990	1,566
不信感	212	375	677	1,547
孤独感	341	643	874	1,409
気力が無い	468	719	875	1,311
不眠	591	823	1,011	1,237
ふさぎこみ	344	507	663	1,100
絶望感	179	343	423	1,024



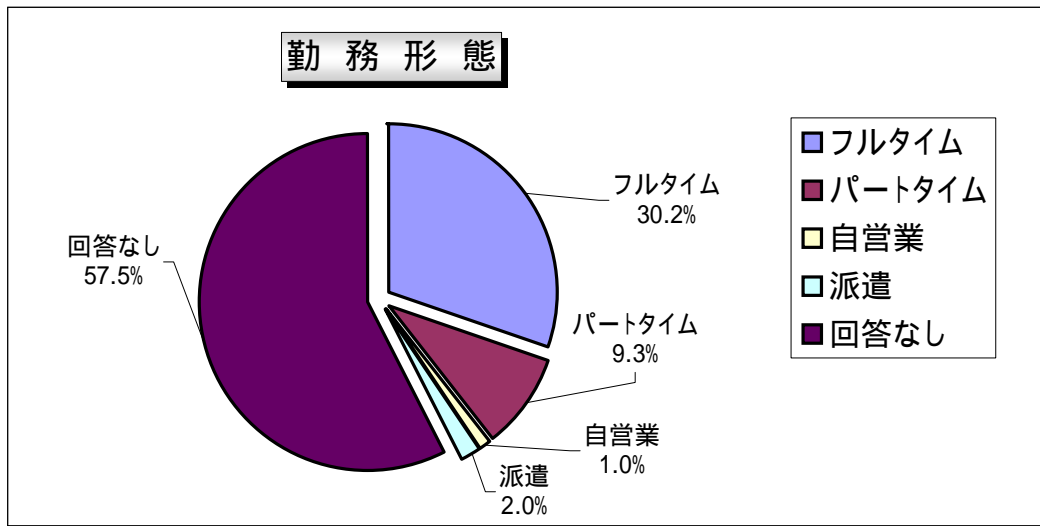
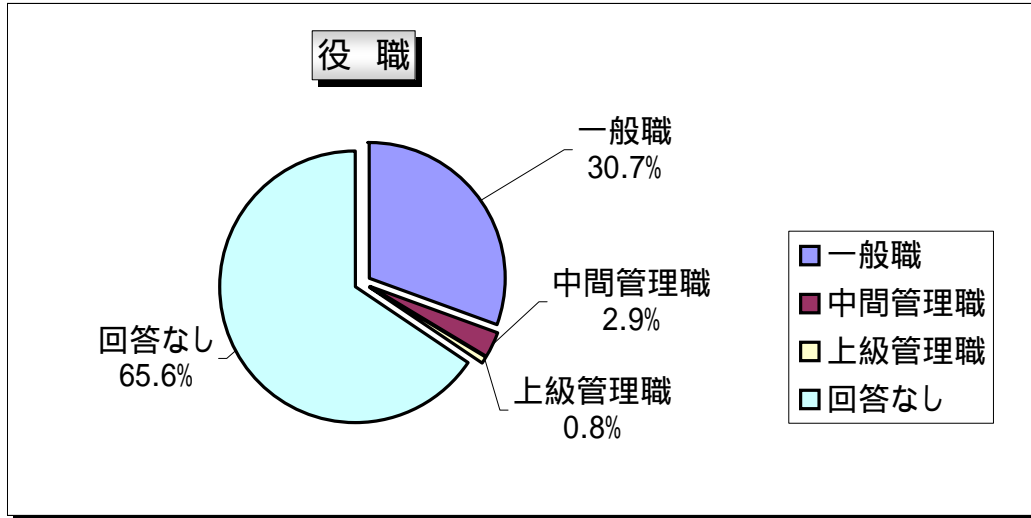
「勤労者 心の電話相談(無料)」相談受付状況調(1)

平成15年4月1日～平成16年3月31日



「勤労者 心の電話相談(無料)」相談受付状況調(2)

平成15年4月1日～平成16年3月31日



「勤労者 心の電話相談(無料)」相談受付状況調(上位10項目)

平成15年4月1日～平成16年3月31日

